

# かみす社協ニュース

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会事務局(神栖市溝口1746-1) TEL 0299-93-0294(代表) FAX 0299-92-8750(代表)  
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com> メールアドレス [mail@kamisushakyo.com](mailto:mail@kamisushakyo.com)

## 平成28年度神栖市社会福祉協議会事業の概要

神栖市社協は、『誰もが安心して暮らせるやさしいまち』の実現を目指し、制度やサービスの充実が望まれている分野の福祉向上への取り組みを継続します。

平成28年度は「福祉後見サポートセンターかみす」を開設し、成年後見制度の活用支援、神栖市社協が成年後見人等となる法人後見機能を発揮することにより、認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が不十分な方の権利を守り、支援します。



### 地域福祉推進センター

●福祉の総合相談窓口…生活課題を抱えた方々の相談をお受けし、行政・福祉・保健・医療・教育等の各機関と連携しながら、問題解決に取り組みます。どこに相談すればいいかわからない困りごとも、相談内容から適切な機関へつなぎます。

- こころの相談室
- ことばと発達の相談室
- 障害者相談支援事業所（市受託事業）
- 精神保健デイケア(事業の一部を市より受託)



精神障害を抱える方同士が、他者との関わり方や病気とのつきあい方を学び、生活習慣の安定と社会参加の場です。神栖地域・波崎地域の2か所で実施しています。

季節のイベント、お花見

- ファミリーサポートセンター(市受託事業)
- 高齢者相談センター(市受託事業、波崎支所)
- 知的障がい児放課後支援事業(市受託事業、波崎支所)
- 長期休暇中の知的障がい児預かり支援事業(社協自主事業、波崎支所)

### ボランティアセンター

- ボランティア活動に関する相談窓口です。ボランティアの登録、育成、斡旋などのコーディネート等を行います。
- 寄付金、物品寄付の受付
- 交流サロンの運営(神栖市保健・福祉会館内)
- 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」
- わくわくサロンの支援
- 子育てサロンの支援
- ひとり暮らし高齢者を対象とした会食会の実施

- <新規>福祉後見サポートセンターかみす
- 学校、企業を対象とした福祉教育出前講座
- 高校生の進路アシストカレッジ



保育施設での現場実習

福祉・医療・保育分野への進学や就職を志す高校生を対象に実際の現場を体験し、将来の職業選択や資格取得を目指すきっかけとなることを目的として開催しています。

- 日常生活自立支援事業（茨城県社協受託事業）
- 生活福祉資金の貸付（ " ）
- 当事者グループの組織化、活動支援（介護者の会、高次脳機能障害家族の会等）
- 神栖市の福祉部門へ社協の専門職3名派遣
- 地域ネットワーク勉強会(毎月1回開催) 本紙裏面で詳細を掲載しています
- 車いす等の短期貸出サービス
- 車いすのまま乗れる福祉車両の貸出サービス

### 広報活動

- 広報紙「かみす社協ニュース(月1回発行)」、
- 「ボランティアセンターマガジン」の発行(偶数月)
- ホームページの運営

### 在宅福祉サービス

- ホームヘルプサービス(高齢者・障害者・養育支援)
- 障害者デイサービスセンターのぞみ、福祉作業所きぼうの家の運営(市の指定管理者)

かみす社協ニュースは皆様から寄せられた会費を使用して発行しています

## 『福祉後見サポートセンターかみす』を開設します

神栖市社協は、平成28年4月より法人後見事業に取り組みます。法人後見とは、社会福祉法人等が成年後見人等になり、個人が成年後見人等となった場合と同様に、判断能力が不十分な方の保護・支援を行うことです。

認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が不十分な方々は、預貯金等の財産を管理したり、介護等のサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする必要があるがあっても、自分で行うのが難しい場合があります。また、自分に不利な契約でも適切な判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

神栖市社協は、福祉後見サポートセンターかみすを開設し、下記事業を展開することで判断能力が不十分な方の権利を擁護するとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように支援します。お気軽にお問い合わせください。



### 【福祉後見サポートセンターかみすの事業内容】

成年後見制度利用相談および申立支援	成年後見制度の申立に関することや必要な書類、手続き方法など、成年後見制度の活用に関する相談に応じます。
成年後見制度の啓発	成年後見制度に関する勉強会の開催や広報等、制度活用についてのPRを各関係機関と連携しながら行います。
日常生活自立支援事業(茨城県社協受託事業)	判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスを利用するための契約のお手伝いや、日常的な生活費の管理、書類預かり等の支援を行います。
法人後見	家庭裁判所から神栖市社協が成年後見人等に選任された場合、生活・医療・介護等の契約や手続きと、日常的な金銭管理に関する事務を行います。 ※対象は、神栖市に在住し、認知症・知的障害・精神障害等で常に判断能力を欠く、または不十分な方で適切な成年後見人等を得られない方、資力がなく後見報酬を支払えない方などです。

【お問い合わせ先】神栖市社会福祉協議会 神栖本所 TEL:0299-93-0294 担当:飯田、荒井

## 平成28年度 社協一般・特別会員を募集しています

市民の皆様からお寄せいただく会費が、社協事業を支えています。

各世帯にご加入をお願いする一般・特別会員は、主に行政区のご協力により募集しています。行政区未加入の方につきましても、最寄りの社協窓口でご加入を随時受け付けていますので、ご協力をお願いいたします。窓口にお越しになれない場合も、銀行振込をご案内させていただきますのでお気軽に下記までお問い合わせください。なお、会員加入は決して強制ではありません。

社協の組織概要、事業を掲載したリーフレット(4月10日(日)新聞折込予定)をご一読の上、ご検討ください。

会費(年額)	一般会員	1口1,000円
	特別会員	1口5,000円



一般会員章(ピンク色)



特別会員章(むらさき色)

- 行政区に加入されている方…行政区を通じて募集させていただいています。  
※行政委員(区長)さんは、神栖市社協の地域福祉推進員として委嘱されています。
- 行政区に未加入の方…年間を通して社協窓口(神栖本所:神栖市保健・福祉会館2階、波崎支所:はさき福祉センター内)で受付しています。窓口までお越しになれない方は、下記までお電話ください。
- お問い合わせ先 神栖本所 電話:0299-93-0294(担当:名雪、相良) 波崎支所 電話:0479-48-0294(担当:篠塚、横田)

※法人会員(1口10,000円、2口以上)につきましては、順次ご案内をダイレクトメールにて各企業・事業所様にお送りさせていただきます。



## 発達障害療育者研修フォローアップ研修会を開催しました

神栖市社協は、平成17年度より実施している発達障害療育者研修会(全5回の発達障害児支援基本講座)を修了した保育士、幼稚園教諭等のみなさんを対象に、発達障害児支援のさらなる充実と発達障害の正しい理解の促進を目的としたフォローアップ研修会を開催しています。

3月5日に開催されたこの研修会では、講師に星槎大学 阿部利彦准教授を迎え「発達に気になる子」の支援や子育てを、いつもと違う見方でとらえ直す“リフレーミング”について詳しく説明していただきました。



午前部の様子



阿部利彦先生

【午前の部】公開講座(第218回地域ネットワーク勉強会と合同開催)とした午前の部には、保育園・幼稚園・小学校の先生や保護者等、101名の参加がありました。

阿部先生から参加者のみなさんに「発達に気になる子の多くは、支援を上手にうけることが出来ていない可能性があります。失敗経験より成功体験を多く積むことで、自己肯定感が育ち、できないことにチャレンジする気持ちが芽生えます。」とお話がありました。



午後の部でのグループワーク

【午後の部】保育園・幼稚園等の支援者向け講座として、午前の部で学んだ内容をより具体的に保育園等の現場で活用できるように事例検討を行いました。

講話では、「私たちは、子どもに対して固まった枠組みで見てしまいがちです。例えば、『多動』を別の枠組みで見てみたならどうでしょう。『多動』の子は、『活発』『エネルギーが豊富』と見方を変えることで、支援のバリエーションを広げていくことができます。私たちが“相手を受け入れる心の幅”を広げ、子どもの見方を変えると子どもの味方になれるですよ!」と参加した22名に伝えられました。

### 【参加者の感想(アンケートより抜粋)】

- ・発達障害の子どもたちだけでなく、普段の保育の中で取り入れることができる内容が多く、とても勉強になりました。今回学んだことを活かして保育をしていけたらと思いました。(保育士)
- ・自分の保育を見直すきっかけになりました。大人の都合で子どもの気持ちを無視してしまうことがあるので、子どもの気持ちを大切にしていきたいと思います。(保育士)
- ・以前小学校の先生に教えていただいたことを思い出しました。気持ちがリセットされました。自分の言動を振り返り、気をつけていきたいと思いました。頭が固くなってイライラの日々だったので反省しました。「君は君だから素敵なんだよ」という阿部先生の言葉は心にしみました。(午前の部に参加した保護者)

## 身近な地域で開催！4月のわくわくサロン・子育てサロン

わくわくサロン知手浜	4/1(金) 知手浜公民館	ほっとサロン	4/5(火) 神之池
わくわくサロンあけぼの	4/1(金) 知手中央仲町公民館	なごみ会	4/9(土) 高浜公民館
お茶の間サロン笑い処	4/1(金) 小峰宅	わくわくサロン知手団地	4/11(月) 東町区民館
わくわくサロン大潮	4/2(土) 明神前区民館	平泉わくわくサロン	4/12(火) 平泉コミセン
ティータイム	4/2(土) はさき生涯学習センター	ふれあいサロンめだか	4/17(日) 新港公民館
わくわくサロンはさき	4/4(月) 仲町区民館	わくわくサロン松原	4/18(月) 若ノ松区民会館
友愛サロン	4/4(月) 溝口集落センター	わくわくサロンすこやか	4/21(木) はさき福祉センター

サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

☆お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-0294(担当：下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当：横田)まで

## 第219回 地域ネットワーク勉強会のお知らせ

### 成人期の発達障害者の理解と支援

講師：茨城県発達障害者支援センター

野口雄樹氏(社会福祉士・精神保健福祉士)

発達障害のある人は、場の空気を読んでコミュニケーションをとったり、行動したりすることが苦手です。また、注意が散漫になりやすく、うっかりミスが多い場合もあります。そのため、就職してから対人関係が上手くいかなかったり、仕事のミスが続いたりすることに悩み、結果として退職を繰り返してしまうことや、二次的な症状として不安症状やうつ症状を発症してしまうこともあります。

一方で、その独特な感覚や感性を活かすことができれば他の人にはまねできないことができるなど、周囲の理解やサポートがあれば十分に社会に適応することが可能です。

今回の勉強会では成人期の発達障害に焦点をあて、就労や社会生活の場面で発達障害のある方が困っている背景とその支援のポイントについて、実際に発達障害者支援センターに寄せられる相談事例を基に説明していただきます。障害者就労支援事業所の担当者や各種相談支援機関の相談員など、発達障害者と関わる機会の多い支援者や障害者のご家族等、多くの方のご参加をお待ちしております。

※お申し込み・お問い合わせ先：神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当：三浦・飯田 0299-93-0294

## つ も る 善 意

2/1~2/29受付 順不同・敬称略

寄付金預託 合計248,856円	●使用済切手 合計12,062枚	●ベルマーク
●社協の地域福祉活動へ	岡野勝代 徳増康弘 山家多美子 吉沢千栄子 三国屋建設(株) 匿名3件	
矢口重機(有) 1,320円(切手)	ベルの会 山本嘉津雄 吉沢千栄子 鹿島石油(株)鹿島製油所 (株)ティーエムエアー	
JFE条鋼(株)鹿島製造所	茨城県鹿島下水道事務所 清明建設(株) 横瀬小学校砂山子ども会	
247,536円(募金箱120個)	横瀬小学校砂山子ども会 神栖郵便局	●その他
	鹿島石油(株)鹿島製油所 大勝建設(株) 矢口重機(有)(タオル32本)	
物品預託	沢井製菓(株)鹿島工場 菅崎牛乳店 鳥居宏往(雛人形、五月人形)	
●使用済カード 合計519枚	(株)ティーエムエアー 三国屋建設(株) 山本嘉津雄(書き損じハガキ1枚)	
山本嘉津雄 (株)ティーエムエアー	神栖大野原郵便局 鹿島サンケン(株) 岡野勝代(未使用切手3,040円分)	
かみすシニアハイキングクラブ 匿名3件	ビーエスエス(株)出荷センター 匿名6件	(株)ティーエムエアー(有機肥料30kg)
●使用済インクカートリッジ 合計212個	かみすシニアハイキングクラブ	岡辺恵美子(車いす1台、おもちゃ多数)
ワールドハウス鹿島営業所 匿名3件	神栖法律事務所 弁護士 安重洋介	カーブス神栖(日用雑貨多数、食料品多数)
		匿名9件(書き損じハガキ61枚、糊2個、ホチキス針5箱、未使用ハガキ99枚、タオル581本、乾電池 単三100本・単一50本、外国紙幣1枚)

※書き損じハガキは空飛ぶ車いす活動に、他の預託品は福祉施設、ユネスコ、市内の学校等で活用されます。

### 新年度、手軽にできる使用済切手・使用済カード収集を始めませんか？

使用済切手、使用済カードの収集は、手軽に始められるボランティア活動です。神栖市社協に寄せられた使用済の切手やカード(テレホンカード、図書カード等)は、茨城県社協に集められ、専門業者等が買い取ります。そのお金が茨城県ボランティア基金に積み立てられ、県内のボランティア活動支援に活用されます。

### 多大な寄付をありがとうございます

2月29日、JFE条鋼(株)鹿島製造所 様より神栖市社協に募金箱120個を寄贈していただきました。同社様は、平成25年度から物品の寄贈をお申し出下さっており、平成25年度は大型スクリーン、平成26年度には液晶プロジェクターを、それぞれ神栖市社協の希望により寄贈していただいています。今回のご芳志は、神栖市社協の市内全域募金箱設置(今夏設置予定)のために希望させていただいたものです。

JFE条鋼(株)鹿島製造所 沢田所長(写真左)へ、社協保立会長から善意の証が贈られました。

